

入学志願者案内 博士(一般選抜および社会人等特別選抜)
※入試日程 B に出願する者はこの入学志願者案内を使用すること

1. 出願資格

- ・ 一般選抜および社会人等特別選抜への出願資格については、新領域創成科学研究科博士後期課程学生募集要項（以後、研究科募集要項）を参照してください。
- ・ 企業、官公庁、団体等に在職している者で、研究科募集要項に記載する要件を満たす者は、社会人等特別選抜の出願資格があります。希望する者は出願時に申告してください。

2. 出願方法等

- ・ 出願は、研究科募集要項で定めた出願期間に、研究科オンライン出願サイトから行ってください。
- ・ 入試日程 A に出願し合格した者は入試日程 B に出願することができません。
- ・ 出願の際には、研究科募集要項で提出書類を確認してください。研究科共通の書類の他に本専攻で求める書類は、「調査票（博士）」、TOEFL iBT® Score Report、「学業・職務両立計画書」（社会人等特別選抜の希望者のみ）です。「調査票（博士）」は専攻入試情報サイトから入手してください。
- ・ 以下の点に注意してください。
 - (1) 「調査票（博士）」にて志望研究分野を 1 つ申告し、希望指導教員名を記入してください。なお、以下の教員は学生を募集していません。
 - 河村 正二 教授（人類進化システム分野）
 - 大谷 美沙都 教授（生命機能解析学分野）
 - 安永 正浩 教授（がん先端生命科学分野）
 - 尾田 正二 准教授（動物生殖システム分野）
 - 堀 清純 准教授（応用生物資源学分野）
 - 齊藤 宏明 教授（先端海洋生命科学分野）（2026 年 4 月入学は可能ですが、2026 年 10 月入学はできません）
 - 松本 直樹 准教授（医薬デザイン工学分野）（2026 年 4 月入学は可能ですが、2026 年 10 月入学はできません）
 - (2) 出願前に研究指導を志望する教員に必ず連絡を取り、希望する研究内容について相談してください。ただし、事前相談ができなかった場合でも出願を妨げるものではありません。
 - (3) 該当者で英語試験の免除を希望するものは申告してください（本頁の 3. を参照）。
 - (4) 企業、官公庁、団体等に在職のまま大学院に入学を希望する者（社会人等特別選抜の希望者）は、出願時に「学業・職務両立計画書」（様式任意、A4 で 1 ページ程度、PDF ファイル）をオンライン出願サイトから提出してください。また、合格した者は入学手続きの際に、「在学期間中、学業に専念させる」旨が記載された所属長の承諾書（様式任意）を提出してください。

3. 試験科目

- ・ 試験科目は、英語試験および修士論文等の発表を含む口述試験です。詳細は次頁を参照してください。
- ・ 本学修士課程修了または修了見込みの者は、英語の試験を省略します。
- ・ アメリカ合衆国、イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドの大学または大学院の卒業（修了）者、卒業（修了）見込み者については英語の試験を免除する場合があるので、希望者は出願前に専攻入試委員会に問い合わせた上で、「調査票（博士）」の該当欄で申告してください。

4. 入学時期

- ・ 入学時期は2026 年 4 月または2026 年 10 月です。
- ・ 新たに本学で在留資格認定証明書交付申請が必要な外国籍の志願者の入学時期は、入試日程 B では2026 年 10 月入学のみです。詳しくは研究科募集要項と以下のフローチャートを確認してください。

https://www.k.u-tokyo.ac.jp/assets/files/Flowchart_and_FAQ_on_enrollment_timing_for_foreign_applicants_Examination%20B_2025717.pdf

- ・ 外国籍の志願者はこのフローチャートで確認後、出願時にオンライン出願サイトで希望入学月を記入してください。
- ・ 修了見込みの者が修了できなかった場合など、出願締切後の志願者の都合による入学時期の変更は認められません。
- ・ 2026 年 4 月入学を希望する者は、出願前に専攻入試委員会に連絡してください。

5. 問い合わせについて

- ・ 各教員への問い合わせは出願締切り前に行ってください。
- ・ 出願締切り後の問い合わせは、本専攻入試委員会に対する事務的内容のみ可能です。

入学志願者案内 博士(一般選抜および社会人等特別選抜)

入試日程 B 試験内容

1. 英語試験

- ・ 英語試験は TOEFL iBT® Score Report の提出とします。TOEFL iBT® Score Report 以外は受け付けません。
- ・ TOEFL iBT®ないしは TOEFL iBT® Home Edition (旧 TOEFL iBT® Special Home Edition) の Test Taker Score Report の電子コピー (PDF ファイル) を、出願時または 2026 年 1 月 8 日 (木) までに研究科オンライン出願サイトから提出してください。特に TOEFL iBT® Home Edition を受験する場合には、Score Report の発行に予想以上の時間を要することがあるので注意してください。期限までに Score Report の電子コピー提出が間に合わない場合は専攻入試委員会にその旨を連絡してください。
- ・ Test Date スコアのみを有効とし、MyBest™スコアは有効としません。
- ・ 別途、Official Score Report (Institutional Score Report) を入学手続きまでに研究科教務チームに送付する手続きを行ってください。Official Score Report 提出・送付については、研究科募集要項を参照してください。
- ・ これらの英語試験は、2024 年 2 月 1 日以降に受験したものでなければなりません。

2. 口述試験

- ・ 修士論文 (またはそれに代わるもの) の発表を含みます。
- ・ 使用言語は日本語か英語です。
- ・ 発表の要旨 (A4 で 2 ページ、書式自由、PDF ファイル) を事前に提出してください。要旨に加えて、修士論文 (またはそれに代わるもの) を提出することもできます。
- ・ 試験時には、カメラ・マイク・スピーカー付きパソコンおよびインターネット環境を用意してください。不正行為の未然防止のため、試験を受ける部屋の中を口述試験の開始直前にパソコン内蔵カメラ等で 360 度撮影して確認します。カメラ内蔵であってもデスクトップパソコンのように手に持って 360 度撮影することが出来ないものは受験に使用できません。タブレット端末、イヤホン、ヘッドホンの使用は認められません。

2026 年 10 月入学を希望する出願者 (新たに本学で在留資格認定証明書交付申請が必要な外国籍の志願者)、および 2026 年 4 月入学を希望する出願者 (日本国籍を持つ志願者、および新たに本学で在留資格認定証明書交付申請が必要ない外国籍の志願者)

試験日： 2026 年 1 月 26 日 (月)、1 月 27 日 (火) のいずれか 1 日
試験場所： オンライン
要旨提出： 提出先等の詳細は 2026 年 1 月上旬までに電子メール等により通知します。
時間・実施方法： 詳細は 2026 年 1 月 13 日 (火) に電子メール等により通知します。

2026 年 10 月入学を希望する出願者 (日本国籍を持つ志願者、および新たに本学で在留資格認定証明書交付申請が必要ない外国籍の志願者)

試験日： 2026 年 7 月下旬～8 月初旬 (予定)
試験場所： オンライン
要旨提出： 提出先等の詳細は 2026 年 7 月上旬までに電子メール等により通知します。
時間・実施方法： 詳細は 2026 年 7 月中旬までに電子メール等により通知します。

3. 合格内定者・一次合格者の発表

- ・ 最終的な合格発表は研究科全専攻の入試終了後、研究科での審議を経て行われますが、本専攻ではすべての試験が終了し、専攻としての最終的な合否判定がなされた段階で、内定の発表を行う予定です。
- ・ 2026 年 1 月の口述試験受験者については、2026 年 1 月 28 日 (水) の 15 時頃に、内定者発表の URL を電子メールにて通知します。
- ・ 2026 年 7 月下旬～8 月初旬の口述試験受験者については、2026 年 1 月 28 日 (水) の 15 時頃に、一次試験合格者発表の URL を電子メールにて通知します。

入学志願者案内 博士（外国人等特別選考）
※入試日程 B に出願する者はこの入学志願者案内を使用すること

1. 出願資格

- ・ 外国人等特別選考への出願資格は、新領域創成科学研究科博士後期課程学生募集要項（以後、研究科募集要項）を参照してください。

2. 出願方法等

- ・ 出願は、研究科募集要項で定めた出願期間に、研究科オンライン出願サイトから行ってください。
- ・ 入試日程 A に出願し合格した者は入試日程 B に出願することができません。
- ・ 出願の際には、募集要項を確認して提出物を確認してください。研究科共通の書類の他に本専攻で求める書類は、「調査票（博士）」、TOEFL iBT® Score Report、出身大学の卒業証明書です。「調査票（博士）」は専攻入試情報サイトから入手してください。
- ・ 以下の点に注意してください。
 - (1) 「外国人等特別選考を希望する」旨を申告してください。
 - (2) 「調査票（博士）」にて志望研究分野を 1 つ申告し、希望指導教員名を記入してください。なお、以下の教員は学生を募集していません。
 - 河村 正二 教授（人類進化システム分野）
 - 大谷 美沙都 教授（生命機能解析学分野）
 - 安永 正浩 教授（がん先端生命科学分野）
 - 尾田 正二 准教授（動物生殖システム分野）
 - 堀 清純 准教授（応用生物資源学分野）
 - 齊藤 宏明 教授（先端海洋生命科学分野）（2026 年 4 月入学は可能ですが、2026 年 10 月入学はできません）
 - 松本 直樹 准教授（医薬デザイン工学分野）（2026 年 4 月入学は可能ですが、2026 年 10 月入学はできません）
 - (3) 出願前に研究指導を志望する教員に連絡を取り、希望する研究内容について相談してください。
 - (4) 該当者で英語試験の免除を希望するものは申告してください（本頁の 3. を参照）。

3. 試験科目

- ・ 試験科目は、英語試験および修士論文等の発表を含む口述試験です。詳細は次頁を参照してください。
- ・ 本学修士課程修了または修了見込みの者は、英語の試験を省略します。
- ・ アメリカ合衆国、イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドの大学または大学院の卒業（修了）者、卒業（修了）見込み者については英語の試験を免除する場合があるので、希望者は出願前に専攻入試委員会に問い合わせた上で、「調査票（博士）」の該当欄で申告してください。

4. 入学時期

- ・ 入学時期は2026 年 4 月または2026 年 10 月です。
- ・ 新たに本学で在留資格認定証明書交付申請が必要な外国籍の志願者の入学時期は、入試日程 B では2026 年10 月入学のみです。詳しくは以下フローチャートを確認して、自分が該当者かどうか、入学可能時期を確認してください。

https://www.k.u-tokyo.ac.jp/assets/files/Flowchart_and_FAQ_on_enrollment_timing_for_foreign_applicants_Examination%20B_2025717.pdf

- ・ 外国籍の志願者はこのフローチャートで確認後、出願時にオンライン出願サイトで希望入学月を記入してください。
- ・ 修了見込みの者が修了できなかった場合など、出願締切後の志願者の都合による入学時期の変更は認められません。
- ・ 2026 年 4 月入学を希望する者は、出願前に専攻入試委員会に連絡してください。

5. 問い合わせについて

- ・ 各教員への問い合わせは出願締切り前に行ってください。
- ・ 出願締切り後の問い合わせは、本専攻入試委員会に対する事務的内容のみ可能です。

入学志願者案内 博士（外国人等特別選考）

入試日程 B 試験内容

1. 英語試験

- ・ 英語試験は TOEFL iBT® Score Report の提出とします。TOEFL iBT® Score Report 以外は受け付けません。
- ・ TOEFL iBT®ないしは TOEFL iBT® Home Edition（旧 TOEFL iBT® Special Home Edition）の Test Taker Score Report の電子コピー（PDF ファイル）を、出願時または 2026 年 1 月 8 日（木）までに研究科オンライン出願サイトから提出してください。特に TOEFL iBT® Home Edition を受験する場合には、Score Report の発行に予想以上の時間を要することがあるので注意してください。期限までに Score Report の電子コピー提出が間に合わない場合は専攻入試委員会にその旨を連絡してください。
- ・ Test Date スコアのみを有効とし、MyBest™ スコアは有効としません。
- ・ 別途、Official Score Report（Institutional Score Report）を入学手続きまでに研究科教務チームに送付する手続きを行ってください。Official Score Report 提出・送付については、研究科募集要項を参照してください。
- ・ 外国人等特別選考では、提出された TOEFL-iBT スコアシートの total score が 80 点以上でなければ、口述試験を受験することができません。
- ・ これらの英語試験は、2024 年 2 月 1 日以降に受験したものでなければなりません。

2. 口述試験

- ・ 修士論文（またはそれに代わるもの）の発表を含みます。
- ・ 使用言語は日本語か英語です。
- ・ 発表の要旨（A4 で 2 ページ、書式自由、PDF ファイル）を事前に提出してください。要旨に加えて、修士論文（またはそれに代わるもの）を提出することもできます。
- ・ 試験時には、カメラ・マイク・スピーカー付きパソコンおよびインターネット環境を用意してください。不正行為の未然防止のため、試験を受ける部屋の中を口述試験の開始直前にパソコン内蔵カメラ等で 360 度撮影して確認します。カメラ内蔵であってもデスクトップパソコンのように手に持って 360 度撮影することが出来ないものは受験に使用できません。タブレット端末、イヤホン、ヘッドホンの使用は認められません。

2026年10月入学を希望する出願者（新たに本学で在留資格認定証明書交付申請が必要な外国籍の志願者）、および2026年4月入学を希望する出願者（日本国籍を持つ志願者、および新たに本学で在留資格認定証明書交付申請が必要ない外国籍の志願者）

試験日： 2026 年 1 月 26 日（月）、1 月 27 日（火）のいずれか 1 日
試験場所： オンライン
要旨提出： 提出先等の詳細は 2026 年 1 月上旬までに電子メール等により通知します。
時間・実施方法： 詳細は 2026 年 1 月 13 日（火）に電子メール等により通知します。

2026年10月入学を希望する出願者（日本国籍を持つ志願者、および新たに本学で在留資格認定証明書交付申請が必要ない外国籍の志願者）

試験日： 2026 年 7 月下旬～8 月初旬（予定）
試験場所： オンライン
要旨提出： 提出先等の詳細は 2026 年 7 月上旬までに電子メール等により通知します。
時間・実施方法： 詳細は 2026 年 7 月中旬までに電子メール等により通知します。

3. 合格内定者・一次合格者の発表

- ・ 最終的な合格発表は研究科全専攻の入試終了後、研究科での審議を経て行われますが、本専攻ではすべての試験が終了し、専攻としての最終的な合否判定がなされた段階で、内定の発表を行う予定です。
- ・ 2026 年 1 月の口述試験受験者については、2026 年 1 月 28 日（水）の 15 時頃に、内定者発表の URL を電子メールにて通知します。
- ・ 2026 年 7 月下旬～8 月初旬の口述試験受験者については、2026 年 1 月 28 日（水）の 15 時頃に、一次試験合格者発表の URL を電子メールにて通知します。